

視聴者の視聴スタイルの多様化、動画配信サービスの急速な伸長など放送コンテンツを取り巻く環境が変化する中、コンテンツ産業を牽引する放送が、これまで果たしてきた社会的役割を引き続き果たしていくための課題と対応策を取りまとめ。

## 制作・流通環境の改善

### 人材の確保・育成

- ◆ 放送事業者には放送対象地域外への発信（インターネット配信や海外展開）を意識した制作機会、これに対応できる人材が不足
- ▽
- ✓ 先進的に取り組んでいる事業者との共同制作の機会を通じ、デジタル技術の活用や契約交渉、権利処理のノウハウ等の事業者間の共有を図る

### 製作取引の一層の適正化

- ◆ 放送事業者と番組制作会社間の認識の乖離やガイドラインで整理した著作権の帰属に関して類型に当てはまらない事例が存在するとの指摘
- ▽
- ✓ 実態調査・指導を徹底するとともに、検証・検討会議で必要な措置を検討
- ✓ 番組制作会社の働き方改革にも留意

## 我が国・地方の魅力の世界発信

### 取引機会の拡大

- ◆ 国際見本市へ出展しても、個社の取組だけでは取引機会の獲得やネットワーク構築が困難
- ▽
- ✓ 個社による国際見本市での取引機会の獲得やネットワーク構築の試みの効果を高める共同プロモーションの実施
- ✓ デジタル基盤を活用した通年での情報発信や取引が可能となる環境整備 等

### 意欲あるローカル局等の後押し

- ◆ 総務省事業を活用して地域の魅力発信を通じて地方創生に貢献するローカル局等はあるが、海外事業者との共同制作の機会・ノウハウ不足、地域との連携機会の確保などが課題となり、自走化に至る事例がわずか。
- ▽
- ✓ 海外事業者との共同制作の機会や地域と連携した地域情報発信の機会など、意欲ある者がチャレンジできる機会の提供

## インターネット配信の促進

### ローカル局による取組の促進

- ◆ 放送が社会的役割を果たしていくためには、視聴スタイルの多様化に対応し、インターネット配信を充実させることが必要
- ◆ ローカル局ではデジタル技術の活用や契約交渉、権利処理のノウハウ・人材が不足
- ▽
- ✓ ローカル局が契約交渉や権利処理を円滑に実施できるノウハウの獲得等に向けた官民連携による検討 等

### 配信プラットフォームの在り方

- ◆ インターネット経由での視聴において、放送が期待される役割を果たし続けるためには、視聴者が信頼性の高い放送コンテンツを容易に視聴できる環境が必要。
- ▽
- ✓ コネクテッドテレビ上で放送コンテンツが視聴しやすい一覧性等の表示・操作性が確保される入口（仮想的プラットフォーム）からの適切な導線の実現